

高森高校進路通信 - Upgrade

R6年度最終号

文責 進路指導部

I. 令和6年度の振り返りと令和7年度に向けた取組

いよいよ、令和6年度も終わりを迎えようとしています。今年度を振り返ってみて、どのように過ごすことができましたか？残すところ一月を切りましたが、やるべきことやできることをしっかり見据え、令和7年度に向けて動き出していきたいと思います。

高森高校としては、来年度は普通科グローバル探究コース、マンガ学科の完成年度です。今後さらに両科が発展し、素晴らしい相乗効果を生み出していくことが期待されています。日々の活動を通して得られた経験や知識は、みなさんの将来の役に立つものばかりです。キャリアパスポートを見返し、次年度の目標を立ててみましょう。

II. 進路実現に向けて

令和6年度の卒業生の進路実績（令和7年3月1日現在）は以下の通りとなっています。現在進行形で挑戦を続けている先輩もいます。最後の最後まで走りきってくれることを祈っています。みなさんの中には「自分が何をしたいのか、どんな進路が良いのか分からない、、、」という人も多くいるでしょうが、焦って決める必要はありませんし、希望はどんどん変わっていくものだと思います。しかし、高校生活が日々過ぎ去っていくことも意識しておかなければならないのも事実です。まだ、未確定なところが多い人こそ、勉強に、部活動に、ボランティア活動、探究活動に幅広く取り組んでおく必要があります。自分の将来像をなかなか描くことができない人は、春休み期間を利用して想像を膨らませてみましょう。厚生労働省が出している「職業情報提供サイトJobtag(ジョブタグ)」では、500以上の様々な職業について約90秒の動画で説明されています。いずれはみなさん就職することになると思います。その職業に関することや身につけておくべきスキル等も紹介されています。動画を見て、進路研究してみてください。



【令和6年度卒業生合格・内定一覧】

国公立大学：熊本大学法学部、熊本県立大学総合管理学部

私立大学：熊本学園大学、崇城大学、東海大学、奈良大学、
別府大学、桜美林大学、ZEN大学

専門学校：福岡ホテルウェディング&製菓調理専門学校、福岡医健・スポーツ専門学校、
福岡ベルエポック美容専門学校、福岡スクールオブミュージック&ダンス専門学校、
福岡カレッジオブビジネス、西日本教育医療専門学校、熊本県高等技術専門学校

就職：ハマダレクテック株式会社、株式会社インターナショナル・ケミカル、
株式会社アートキャンディ、自衛官候補生、一般曹候補生

III. 総合的な探究の時間(グローバル・プロデュース/南郷学)

それぞれが主体性を持って取り組んだ総合的な探究の時間もバラエティに富んだ地域活動を展開することができたと思います。各局の取組を一覧にしています。今後は局を越えた実践や活動アイデアの共有、一歩踏み込んだ地域活動に進化(深化)することを期待しています。

令和7年度7月の最終報告会に向けた取組で特に重要になってくるいくつかの要素のうち2つを紹介します。1つは、3月春休み中の活動計画およびその実施です。長期休暇を利用して様々な活動に取り組むことができます。情報収集や分析といった観点からも、長期休暇中のようなまとまった時間をどれだけ有効活用できるかが重要なカギとなります。活動する各局、局長や局内の各リーダーを中心に計画的に活動をすすめていってください。もう1つが基礎学力の向上です。今年度から導入したスタディサプリは3月中も利用可能です。アプリを利用して、家庭学習習慣の確立や基礎学力向上を図ってください。探究活動を通して得られた新たな仮説の検証や課題の設定、情報収集ならびに分析は、基礎学力が高いほどその質が向上します。また、本校の進学する生徒の受験方法別の割合は、約90%が総合型選抜や学校推薦型選抜を利用して受験しています。探究活動で培った能力に加え、近年は基礎学力を問うものを出题する上級学校が増えました。令和7年2月27日(木)からすぐるで配信している進路別説明会(全4回)を視聴し、進路に関する情報収集をしていきましょう。受験対策にフライングはありません！新年度、さらに成長したみなさんで高森高校を盛り上げていきましょう！！

IV. 南鉄卒業列車 ~ 新しい景色へそれぞれの思いを乗せて ~



2月14日、南阿蘇鉄道様のご協力のもと、3年生は卒業列車に乗車しました。旅路の途中で、地域の方々より温かいお言葉や記念のお品物をいただきました。卒業生は、地域の方々にどれほど支えられてここまでくることができたのか、改めて実感したことでしょう。今年度の3年生も、20名全員が合格や内定を頂きました。その陰には、家族や友人の支え、地域の方々の温かい心遣いがありました。人生を考える時、進路を決断する時、勝負への不安と闘う時、成し遂げた喜びを共有する時、家族や友人の存在の大きさを改めて実感します。また、探究活動を中心とした学習活動においても、地域の方々や関連企業の方々の御協力は不可欠です。みなさんの学びや活動には、多くの人の思いも込められているのです。卒業生はもちろん、これからも高森高校で学び続ける1、2年生も、そんな支えてくださる全ての方々への感謝の気持ちを忘れずにいってください。みなさんが卒業列車に乗る日がやってきた時、いつもそこに在った阿蘇の山々がどんな景色に見えるのか、レールの先に続くそれぞれの将来にどんな景色を見ているのか... 今から楽しみです！